



表彰を受けた善行青少年の皆さん



意見発表した中学生の皆さん

みんなで明日ある 青少年を育てよう

○ 青少年健全育成大会 ○

第二回南国市青少年健全育成大会が九月五日、市役所で開かれ、関係者約百五十人が参加しました。これは、青少年問題を広く市民に理解してもらい、青少年の健全な育成を図ることを目的に、青少年健全育成南国市民会議（川田光城会長）が主催して去年から行っているものです。

川田会長のあいさつの後、吉本助役、原南国警察署長、岡本青少年育成高知県民会議副会長が「地域の皆さんが一体となって、それぞれが非行が少なくなるようにがんばっていきましょう」と祝辞を述べました。

続いて市内の各中学校の生徒八人が意見発表。いじめや非行問題について、日ごろの体験を交えて率直な意見を述べていました。意見発表について鈴江教育長が講評を述べた後、意見発表をした中学生と善行青少年が表彰されました。

その後、高知県児童青少年課の竹島正児童青少年対策班長が「青少年問題について」と題して非行の原因とそれを防ぐ活動について講演しました。

表彰されたのは次の皆さんです。（敬称略）

◎意見発表

香長中学校「上居幸代」「人権について」、岡田和之「非行問題について」「北陵中学校「森田有美、裏切りものといわれても」、水田有香「心のこもったあいさつを」マダ

ヶ池中学校「中沢清乃」「人権について」、前岡孝枝「祖母の人生」マ香南中学校「長崎貴宏」「友達」、浜田佐智子「いじめは解決できる」◎善行青少年

山中誠也（左右山、追手前高校

『南国市婦人のバス』 安芸市へ視察研修

南国市婦人問題協議会は、社会における女性差別解消や女性の地位向上など、婦人を取り巻く諸問題解決のため活動していますが、今年度の事業の一環として、『高知県婦人のバス』の南国市版『南国市婦人のバス』を運行させました。

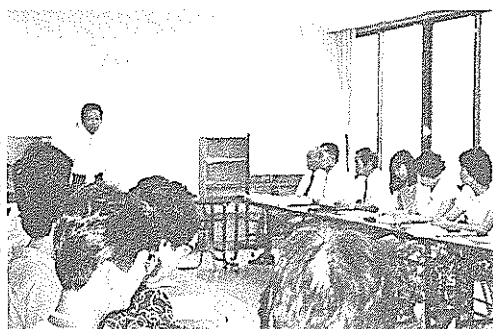
九月一日、『南国市婦人のバス』は吉本太志男本部長をはじめ、市内十二の婦人団体の代表者約二十人を乗せて、『安芸市働く婦人の家』の視察研修に出席しました。

『安芸市働く婦人の家』は、中村市に次いで六十二年四月に開設された最も新しい施設です。目的地に到着した一行は、まず館長から開設までの状況や事業内容の説明を受け、活発に意見交換を行いました。

そして、帰路の車中では参加者全員の感想発表も行われ、今回の

視察で芽生えた婦人の家建設への意欲高揚と婦人に関する諸施策を積極的に進めようと誓い合いました。

【南国市婦人問題協議会】



活発に意見交換を行った